

事務事業名	電気小型バス実証運行事業		会計	一般会計				
			事業種別	政策	開始	23	終了	
課等名	商業・市街地活性化課	係等名	中心市街地活性化係					
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	84	活気ある街づくりの推進					

目的	対象(誰・何を)	中心市街地		指標名及び単位		24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	より多くの来街者や観光客が周遊する楽しいまちにする		中心市街地の面積(ha)		151
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数				

目標	種別	指標名及び単位		24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	乗客数		5000	8611	5000	5000	
	定性目標							

事業概要

- ・マイカーに頼らず中心市街地内を移動する手段であり、低炭素社会の実現につなげていく。
- ・街に楽しく魅力ある車両がゆったりと往来することにより、家族連れや観光客などがまちなか遊覧を楽しむことで、魅力ある都市の創造を図る。
- ・乗り降りしやすい小型バスを導入し、街を歩いて楽しむための補助的手段として活用する。
- ・大火復興の防火帯であるりんご並木や通り町主税町線を地域資源としてとらえ、運行主要動線として活用する。
- ・23年度には総務省「緑の分権改革調査事業」として、全額国庫補助により実施した。

24年度事業内容	事業内容		名称		活動指標
	飯田市中心市街地活性化協会による実証運行社会実験。4月～12月の土日祝日を中心に運行。 1 電動小型バス運行期間:平成24年4月29日(日)から平成24年12月25日(月)までの土日祝祭日(80日間) 2 運行ダイヤ:平日 9:00～17:26 1日12便 3 基本走行ルート:飯田駅→長野県合庁→りんご並木→飯田駅(1周約2.6km) 4 乗車定員:10人		1 運行日数 2 全運行便数 3 全走行距離 4 乗客数		1 80日 2 906便 3 2,355km 4 8,611人

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	5,408	0	0	3,300	23年度(国)緑の分権改革調査事業(10/10) 24年度については、飯田市中心市街地活性化協会が、長野県地域発元気づくり支援金を受け、土日祝日における実証運行を行った。
国庫支出金	5,408				
県支出金					
起債					
その他					
一般財源				3,300	
人件費計(千円)②	0		1,788		
正規職員所要時間			500		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	5,408	0	1,788	3,300	

事業内容・目標達成状況の振り返り

親子連れなどの乗車が目立ち、目標を大きく上回る8600人余が乗車した。

改革改善の考え方	①問題点	既存公共交通との連携が課題
	②改革提案	26年度を目途に、公共交通ネットワークへの組み入れを行う。